

受入れに当たっての考え方

考え方

- 東北地方の被災地の一日も早い復旧・復興のため、災害廃棄物の広域処理は極めて重要です。
- 栃木県では、放射性物質に対する不安の解消や風評被害対策など、様々な課題を一つ一つ解決し、受入れの実現に向け、壬生町と一体となって取り組んでまいります。

受け入れる災害廃棄物の種類

- 「木くず」です。
 - ・被災地で分別し、破砕等の前処理を実施します。

搬出元

- 「宮城県多賀城市」の災害廃棄物です。

受入予定量

- 「約1,700トン」です。

受入廃棄物の放射能濃度

- 受け入れる多賀城市の木くずの放射能濃度は、25.2Bq/kg（平成24年5月17日多賀城市測定）となっています。
- ※なお、壬生町の家庭等から排出される廃棄物の放射能濃度は「108Bq/kg」（平成24年5月1日壬生町測定）となっています。

安全性の確認

- 広域処理の各段階で、災害廃棄物の安全性の確認をしていきます。
- 別紙「災害廃棄物（木くず）処理と安全性確認の流れ」をご覧ください。